

既設ALPSサンプルタンク堰内雨水における 通常より高い濃度の放射性物質の検出について

< 参 考 資 料 >
2023年6月23日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 堰内雨水は散水前に異常がないことを確認するため、雨水処理設備に移送する前に確認しております。6月15日に既設ALPSサンプルタンクの堰内雨水を雨水処理設備へ移送するためにサンプリングを実施したところ、6月23日にトリチウム濃度が33,000Bq/L、ストロンチウム90濃度が9.8Bq/L検出されました。
(トリチウム告示濃度限度:60,000Bq/L、ストロンチウム90告示濃度限度：30Bq/L)
- 当該堰内雨水については、本堰内に留まっており、外部への影響はございません。念のため、堰内雨水をプロセス主建屋等へ移送します。
6月23日に現場状況を確認しましたが、タンクの外観や水位、堰の外周などに現状明らかな異常は確認されていません。念のため系統からの漏えいを考慮してサンプルタンクの水を貯蔵タンク※へ移送し、水位低下を行いました。※放出の前には、測定・確認用設備に移送後、告示濃度比総和が1未満であることを確認。
- なお、既設ALPSサンプルタンクの使用を停止しても、既設ALPS、増設ALPS、高性能ALPSのいずれからでも、増設／高性能ALPSサンプルタンクに処理水を移送可能なことから、ALPSの運転に影響はございません。

堰内水採取日	Cs-134	Cs-137	Sr-90	全β	トリチウム
2022年10月14日	検出下限値未満 (<0.65 Bq/L)	1.0 Bq/L	0.91 Bq/L	3.2 Bq/L	検出下限値未満 (<110 Bq/L)
2022年11月29日	検出下限値未満 (<0.53 Bq/L)	0.99 Bq/L	0.92 Bq/L	1.8 Bq/L	検出下限値未満 (<110 Bq/L)
2023年5月11日	検出下限値未満 (<0.36 Bq/L)	2.9 Bq/L	0.87 Bq/L	—	検出下限値未満 (<130 Bq/L)
2023年6月15日	検出下限値未満 (<0.50 Bq/L)	2.1 Bq/L	9.8 Bq/L	24 Bq/L	33,000 Bq/L

<参考> 既設／増設／高性能ALPS出口の連絡配管について

配置図



系統図

